

2018年9月12日

## 医薬品アクセス改善に向けた投資家宣言 （“Access to Medicine”）への署名について

第一生命保険株式会社（代表取締役社長：稲垣 精二、以下「当社」）は、開発途上国における医薬品アクセス<sup>1</sup>改善を目指す Access to Medicine Foundation（以下「当財団」）の投資家宣言の趣旨に賛同し、署名することを決定しました。なお、この投資家宣言への署名は、日本の生命保険会社として初めての取り組みです。

当財団は、オランダを拠点とする非営利団体であり、開発途上国における医薬品アクセス改善に向け、世界の製薬企業上位 20 社を総合的に評価し、医薬品アクセス・インデックスとして公表しています<sup>2</sup>。投資家宣言においては、署名投資家が、医薬品アクセス・インデックスを投資判断に反映させることで、医薬品アクセス改善に向けた製薬企業の取組みを促すことを目指しています。

当社は、中長期的な運用収益を向上させるとともに、機関投資家としての社会的責任を果たす観点から、責任投資（ESG 投資およびスチュワードシップ活動）に従前から積極的に取り組んでいます。この投資家宣言に署名することで、医薬品アクセス・インデックスを製薬企業の中長期的な成長性評価や製薬企業との対話に活用し、投資プロセスの更なる高度化を図るとともに、医薬品アクセス改善に寄与することで、機関投資家として持続可能な社会の形成に寄与していきます。

### <投資家宣言の概要<sup>3</sup>>

1. 私たちは、医薬品アクセス改善に向けた財団の取り組みを歓迎します。
2. 私たちは、医薬品アクセス改善に向けて、製薬企業が重要な役割を担っていると考えています。
3. 私たちは、投資先企業の ESG 分析において、医薬品アクセス・インデックスから得られる情報を考慮します。
4. 私たちは、医薬品アクセス・インデックスが、医薬品アクセス改善に向けた製薬業界の意識を高めることに寄与すると期待しています。
5. 私たちは、医薬品アクセス・インデックスの一層の改善に向け、投資家としての示唆を提供します。

<sup>1</sup> 「医薬品アクセス」問題とは、開発途上国等において、貧困や医療制度の未整備等の事情により、必要な医薬品や医療サービスが必要としている人々に届かないことを言います。全世界で 20 億人に達する人々が医薬品へのアクセスを持たないと言われています。

<sup>2</sup> <https://accesstomedicineindex.org/overall-ranking/>

<sup>3</sup> <https://accesstomedicinefoundation.org/investors/>

当財団の戦略担当ディレクターであるダミアノ・デ・フェリス氏は次のように述べています。



「医薬品アクセス問題について、日本の投資家からの注目が高まっていることを大変嬉しく思います。我々は、製薬企業がこの10年間、100以上の国々で医薬品アクセス問題に対してどのように取り組んでいるのかを調査してきました。医療品アクセス改善に向けた投資家宣言に署名するという第一生命の決定は、持続可能な投資への真のコミットメントを示しています。保険業界は、持続可能な投資について、また投資先企業とESG 課題について対話を行っていく上で重要な役割を担っています。今後も、第一生命のような保険会社が、製薬業界にとって最も重要な課題の一つである医薬品アクセス問題について、製薬企業と対話する際のサポートをしていければと考えています。」



写真提供: (左から) Ivy Lahon/Save the Children、 Nguyen Tran Hung for NOvartis AG、 Project Hope

#### 《ご参考》

##### ＜Access to Medicine Foundation の概要＞

医薬品アクセス・インデックスを作成・公表している Access to Medicine Foundation は、オランダを拠点とする独立した非営利団体です。開発途上国における医薬品アクセスの改善を目指し、製薬業界を啓蒙し、医薬品アクセス改善に一層の役割を果たすよう促しています。この10年間、医薬品やワクチンへのアクセス改善に向けて、製薬業界が果たす役割の重要性について合意形成を図ってきました。医薬品アクセス・インデックスを2年ごとに更新しており、次回更新は2018年後半を予定しています。また、2018年1月には、薬剤耐性に関する製薬企業の取り組みを分析した初めてのレポートを公表しました。

URL: <https://accesstomedicinefoundation.org/>